

平成22年第1回（1月）出雲崎町議会臨時会会議録目次

第1日 1月28日（木曜日）

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	2
欠席議員	2
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	2
職務のため議場に出席した者の職氏名	2
開会及び開議	3
議事日程の報告	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
議案第1号 平成21年度出雲崎町一般会計補正予算（第9号）について	3
閉 会	6
署 名	7

第 1 号

(1 月 28 日)

平成22年第1回（1月）出雲崎町議会臨時会会議録

議 事 日 程 （第1号）

平成22年1月28日（木曜日）午前10時40分開会

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 議案第1号 平成21年度出雲崎町一般会計補正予算（第9号）について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（10名）

1番	小林泰三	2番	仙海直樹
3番	田中政孝	4番	諸橋和史
5番	宮下孝幸	6番	山崎信義
7番	三輪正	8番	田中元
9番	中野勝正	10番	中川正弘

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	小林則幸
副町長	小林忠敏
教育長	佐藤亨
会計管理者	関川政敏
総務課長	山田正志
町民課長	徳永孝一
保健福祉課長	河野照郎
産業観光課長	加藤和一
建設課長	玉沖馨
教育課長	田中秀和

○職務のため議場に出席した者の職氏名

事務局長	佐藤信男
書記	小野塚千春

◎開会及び開議の宣告

- 議長（中川正弘） ただいまから平成22年第1回出雲崎町議会臨時会を開会します。
直ちに本日の会議を開きます。

（午前10時40分）

◎議事日程の報告

- 議長（中川正弘） 本日の日程は、議事日程第1号のとおりであります。
-

◎会議録署名議員の指名

- 議長（中川正弘） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、4番、諸橋和史議員及び5番、宮下孝幸議員を指名します。

◎会期の決定

- 議長（中川正弘） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

- 議長（中川正弘） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日と決定いたしました。

◎議案第1号 平成21年度出雲崎町一般会計補正予算（第9号）について

- 議長（中川正弘） 日程第3、議案第1号 平成21年度出雲崎町一般会計補正予算（第9号）についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

町長。

- 町長（小林則幸） ただいま上程されました議案第1号につきましてご説明を申し上げます。

このたびの補正予算は、歳出2款総務費におきまして庁舎耐震補強工事費の追加、また海岸背後地のウォーキングロード整備に伴う総務費での背後地補修工事費分の減額、土木費での追加計上のものであります。

民生費におきましては、昨年末に発生しました大門地内地すべりに対応した職員の時間外勤務手当の追加であります。

8款土木費、2項道路橋りょう費につきましては、除雪関係費の追加、除雪機械購入による執行

残を減額計上いたしました。

また、国の地域活力基盤創造交付金事業の割り当てによりまして、2路線の改良舗装工事費を追加計上いたしました。

5項住宅費におきましては、大門地区の地すべりによる町営住宅への緊急対応によるもの、また羽黒町町営住宅の給湯器の修繕料を追加計上いたしました。

街なみ環境整備におきましては、ウォーキングロードのスタート部分となる羽黒町地内の駐車場、あずまや等の工事費を追加計上いたしました。

11款災害復旧費につきましては、中越沖地震による農業用施設災害の追加計上であります。

また、歳入では、補正財源といたしまして、地方交付税、国庫支出金の追加、町債を減額計上いたしました。

これによりまして、歳入歳出にそれぞれ補正額2,119万1,000円を追加し、予算総額を35億5,928万4,000円とするものであります。

よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（中川正弘） 補足説明がありましたらこれを許します。

総務課長。

○総務課長（山田正志） それでは、若干の補足説明をお願いいたします。

285ページ、歳出からお願いをいたします。総務費関係でございます。海岸背後地関係につきましては、町長の説明のとおり減額でございます。

庁舎の耐震工事につきましては、その1、その2工事と、2工区で発注しておりますが、このたびの変更はくいを打った部分の、深くなった分のくい打ちの部分の変更、あと高圧ケーブルの移設、側溝関係、転用を考えておりましたが、実際に取り外した場合での転用が難しいというふうなことで新規移設というふうなことで今回工事費を追加させていただくというふうな部分でございます。

災害救助費につきましては、説明のとおり12月23日からの対応で、延べ34人の職員が正月を挟みまして対応してきたというふうな部分でございます。

続いて、286ページでございます。道路維持費関係につきましては、これ除雪関係でございますが、12月18日が初回の出動というふうなことで、それで今まで部分出動を含めまして10回の出動というふうなことになってございます。今回追加をさせていただくというふうなことと。

除雪機械の購入につきましては、ドーザー11トン級1台と歩道用小型を1台購入してございますが、その請負差額を今回減額というようなことで、あわせて財源の起債も減額というふうなことになってございます。

道路新設改良費2路線につきましては、これは町長の説明のとおりで、交付金事業で割り当て配分があったものでございます。歳入にのせてございますが、最高で65%の補助というふうなこととでございます。

住宅費につきましては、これは説明のとおり、修繕関係は町長の説明のとおりでございます。

物件の補償料関係、これも町営住宅の急遽の対応というふうなことで、電力線の移設関係をお願いした部分がございます。

あと、街なみ環境整備費につきましては、海岸背後地の整備というふうなことで、現在の2メートルの県の歩道にウォーキングロード部分として2メートルの腹づけをした中で、羽黒町地内を本年度事業というふうなことで、駐車スペースは一応7台を予定して、あずまや関係もおけさ源流の碑の脇に予定したいというふうなことで若干の今回工事費の追加をお願いしたというふうな部分でございます。ウォーキングロードのスタート地点というふうなことで整備を始めさせていただくというふうな部分でございます。

それと、11款災害復旧費につきましては、これは立石地内のものがございますが、今まで追加したものもございます。そんな中で取得分、今回追加計上を30万円させてもらうというふうな部分でございます。

歳出、以上でございます、283ページ、歳入でございます。財源調整というふうなことで地方交付税の普通分を追加してございます。全額計上まだしてございまして、留保分として21年度、あと9,000万円ぐらい財源を留保してございます。

国庫支出金につきましては、2路線部分の歳入でございます。

町債につきましては、除雪機械2台の執行に伴う減額分の財源の起債を、過疎債でございます。減額してございます。

284ページ、これは庁舎の耐震補強の追加分、これにつきましては起債分を、21年度分の工事費として追加で起債分を上げているというふうな部分でございます。

歳入につきましては、以上でございます。

281ページの地方債の補正、288ページ、時間外勤務手当関係の給与費の明細、それと最後のページ、地方債調書、これにつきましては事項別明細書の今ほどの説明のとおりのを調整していると、整理したものでございますので、よろしくお願いたします。したがいまして、2,119万1,000円の追加補正というふうなことでよろしくお願いたします。

以上でございます。

○議長（中川正弘） これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（中川正弘） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっております議案第1号は、会議規則第39条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（中川正弘） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（中川正弘） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。

この採決は起立によって行います。

議案第1号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（中川正弘） 起立全員です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（中川正弘） 以上で本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成22年第1回出雲崎町議会臨時会を閉会します。

(午前10時52分)

上記会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

出雲崎町議会議長 中 川 正 弘

署名議員 諸 橋 和 史

署名議員 宮 下 孝 幸